

第2期決算公告

2020年3月25日

東京都中央区日本橋浜町三丁目19番3号
株式会社ムゲンファンディング
代表取締役社長 細川 紀仁

貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	77,619	流 動 負 債	1,012
現 金 及 び 預 金	77,543	未 払 金	53
前 払 費 用	55	未 払 費 用	253
未 収 入 金	20	未 払 法 人 税 等	180
		賞 与 引 当 金	500
		そ の 他	25
		負 債 合 計	1,012
		純 資 産 の 部	
		株 主 資 本	76,607
		資 本 金	55,000
		資 本 剰 余 金	45,000
		資 本 準 備 金	45,000
		利 益 剰 余 金	23,392
		そ の 他 利 益 剰 余 金	23,392
		繰 越 利 益 剰 余 金	23,392
		純 資 産 合 計	76,607
資 産 合 計	77,619	負 債 ・ 純 資 産 合 計	77,619

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のないもの

棚卸資産

移動平均法による原価法を採用しております。

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

無形固定資産（リース資産を除く）

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額の当事業年度に負担すべき額を計上しております。

退職給付引当金

従業員に対する退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務見込額を計上しております。

なお、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純損失 15,857 千円

（注） 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

以上